

2-1

きょうしつ

教室にあるもの



活動

み 見たものの名前を覚えて書く。

かたち



時間



せつめい編

談話の技術

準備するもの

え じつぶつ
ものの絵、または実物

使うことば

つくえ 机、いす、カレンダー、とけい 時計、ボールペン、
ノート、えんぴつ、ほん 本、じしょ 辞書、テープ、
テープレコーダー、かばん、テレビ、
きょうしつ 教室

手

順

1. え (1) をみ 見ながら、ものなまえ 名前の確認する。

2. え (2) ~ (4) のなか 中の一つをつか 使い、それを 30 秒み 見た後で、そこにあつたものをできるだけおほ おも 多くおも 思い出して、なまえ 名前をにほんご 日本語でかく 書く。

バリエーション

- (1) こじん 個人またはチームできょうそう 競争する。ただ 正しいたんご 単語の数が多い方が勝ち。
- (2) ゲームにするときは、もじ 文字のただ 正しささいてん 採点のたいしょう 対象にする。

- (3) さいしょ 最初にもものなまえ 名前のリストをつく 作って、え 絵をみ 見た後であつたものには○、なかつたものには×をつけると、もっとやさしいれんしゅう 練習になる。

